



感染症にご注意を



10月中旬頃から急に欠席が増えてきました。インフルエンザを始め、溶連菌感染症、新型コロナウイルス感染症、流行性角結膜炎（はやり目）などの罹患の報告を受けています。急に気温が下がってきたり、朝晩と日中の寒暖差が大きかったりと体調を崩しやすい季節でもあります。また、11月は学習発表会もありますので、体調管理に気を付けながら過ごしていきたいですね。

溶連菌感染症

主な症状

出席
停止
となります

- ・ のどの強い痛み
- ・ 38度以上の急な発熱
- ・ 舌のブツブツ
- ・ 皮膚の発疹
- ・ リンパ節の腫れ など

★咳・鼻水は少ない

★抗菌薬を飲み切らないなど治療が不十分な場合、急性糸球体腎炎などの怖い合併症を引き起こす危険があります

インフルエンザ等の
診断を受けましたら、
学校までご連絡
をお願いします



インフルエンザ

主な症状

出席
停止
となります

- ・ 急な発熱
- ・ 頭痛
- ・ 関節痛
- ・ 筋肉痛
- ・ 倦怠感

出席停止の期間：

発症した後（発熱の翌日を1日目として）**5日**を経過し、かつ、解熱した後**2日**を経過するまで。

新型コロナウイルス感染症

主な症状

出席
停止
となります

- ・ 発熱
- ・ 咳
- ・ 全身倦怠感
- ★その他、頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等の症状があることも

出席停止の期間：

発症した後（発熱等の翌日を1日目として）**5日**を経過し、かつ、症状軽快後**1日**を経過するまで。



毎日湯船につかるいいことがあるかも？



とある調査によると、毎日湯船につかる人は、シャワーだけで済ませる人に比べて、幸せだと感じる人が15%以上も多いそうです。どれほど影響しているかはわかりませんが、実際、入浴には、心身を整える様々な効果があります。

温熱作用

体が温まって血の巡りが良くなり、疲れがとれやすくなる

浮力作用

体が浮くため筋肉や関節の負担が減り、体がリラックスする。

静水圧作用

水圧で全身が適度に刺激さ、マッサージ効果を得られる。



11月26日は「いい風呂の日」。この機会に、ゆっくり湯船につかる時間を大切にしてみてください



スポーツ振興センターの請求方法が変わります

独立行政法人日本スポーツ振興センターのシステム更新に伴い、令和9年1月より、保護者の皆様がお持ちのスマートフォン等からオンラインで給付金の申請ができるよう手続きが変更されます。これに伴うシステム切替作業のため、下記の期間中は給付金の請求手続きが一時的に停止いたします。お手元に未提出の証明書類等がある場合は、下記期日までに学校へご提出いただきますようご協力をお願いいたします。

■請求手続きの停止期間

令和8年11月下旬～令和9年1月中旬

※この期間中は、センターへの給付金請求手続きを行うことができません。



■手元の書類（医療等の状況等）の提出期日

【提出期限：令和8年11月13日（金）まで】



※年内の給付手続きをご希望で、手元に書類（医療等の状況等）がある場合は、学校での事前登録作業の都合上、上記期日までに学校へご提出ください。

※期日を過ぎて提出された書類や、12月中に発生したケガ等につきましては、新システム稼働後（1月中旬以降）のお手続きとなりますのでご了承ください。

■令和9年1月以降のオンライン申請について

1月中旬の新システム稼働後は、保護者の皆様がスマートフォン等で書類の写真を撮影・アップロードしてオンラインで申請できるようになります。詳しい操作手順や案内チラシ等につきましては、12月以降に改めてお知らせいたします。